

# 回覧

## <アデショナル・エディション～Additional Edition >

令和元年(2019年)度 第十二回 定例役員会 2019年12月16日(月)

～2019年12月16日(月)作成～

### < 館長報告 > 追加版

館長 土井 承夫 (どいよしお)

さあ、本年最後の館長報告となりました。12月7日付け本編のアデショナル・エディション(追加版)です。

本編で積み残した「行動日誌」(11月分)を次に記載致します。

#### <館長の行動日誌> (11月分)

**11月1日(金)** 福庭と福庭東・海田西の有志で構成するグラウンドゴルフの会「福友会」(幹事:17班 中山由美子さん)の最後の大会が蒜山のスポーツパークで開催された。車4台に分乗しての楽しい行程は秋の爽やかな日差しと雄大な蒜山の風景との融合の中でかけがえのない時間であった。

**11月2日(土)** 倉吉市老人クラブ連合会(市老連)主催の「しあわせの郷ペタンク大会」が開催された。福庭からは戸野武治さん(14班)朝倉京子さん(15班)と筆者が出場。「ペタンク競技」はもともとフランスが発祥でこの大会は

年1度の国際大会としてフランス、ドイツ、東南アジア等からの選手も参加する。福庭チームは予選リーグ戦を勝ち抜き決勝トーナメントへ進んだ。その2戦目の準決勝でその国際チームと対戦したが東京でシステムエンジニアをしていると言うフランス人のファリッド・エルカルキと変に意気投合し錆びかけていたブローケン英語力をフルに発揮して壮絶なプレーと舌戦で盛り上がった。結果は接戦の末敗れたが変に充実感のある試合だった。帰ったらすぐに私に電話するとファリッドは約束したが未だにかかってこない。残りの外国人は日本が長いと言う初老のドイツ人と元気のいいフィリピン人の若いお母さん、クリス。

- 11月3日(日) 福庭自治公民館体育部主催の年一度のグラウンドゴルフ大会が河北中央公園で開催された。竹部 晃 体育部長が中心となって周到に準備された大会だった。この大会の主旨は福庭の老若男女すべてに参加頂く事で世代間の親睦と交流をはかる事。ベビーカーに赤ちゃんを乗せて競技したり親子で笑い転げながらプレーする光景はなんとも微笑ましいものだった。
- 11月5日(火) 上井地区老人クラブ協議会(上井地区老協)主催の世代間交流グラウンドゴルフ大会(保育園児と老人会とのG.G大会)が上井保育園で開催された。福寿クラブの土井勉会長が責任者となって行われた。試合に先立って保育園屋内ホールで園児たちに自己紹介するコーナーがあり私は今年紅白にも出場するフーリンが歌って爆発的にヒットした「パプリカ(唐辛子の事)」を無伴奏で独唱したがこれが意外と歌うのに難しい曲で間違えそうになった。米津玄師の原曲はパプリカの花言葉「君に会いたい」をモチーフにしたラブソングだが、テレビ番組「おかあさんといっしょ」に採用された事で今の子供バージョンになったそうだ。
- 11月7日(木) 10年以上振りに本当のゴルフを楽しんだ。平日の光好カントリークラブ(琴浦町)はガラガラで一人乗りカートを操って何とか全ホールを回った。最初はボロボロだったスコアーも、あがり3ホールでようやく昔の感触を思い出したが時すでに遅く日没とともに消え去る老兵であった。
- 11月8日(金) 今月の館長報告本編でお伝えした公民館新築に関し、鳥取県(県庁)関係者の皆様に現福庭自治公民館を視察頂いた。ありがとうございます。
- 11月9日(土) 福寿クラブの秋のグラウンドゴルフ大会が河北中央公園で開催された。試合後は公園内にシートを敷いて皆んなで昼食の弁当を頂いた。話も多めに盛り上がった。
- 11月10日(日) 恐れ多くも天皇皇后両陛下の即位パレードと同じ時間に私が属している倉吉市混声合唱団「みお」の創立45周年記念第13回定期演奏会を倉吉未来中心小ホールで挙行了。6月に直接指導頂いた東京の鈴木憲夫先生の曲を中心とした第一部と混声合唱組曲としては「巨人・大鵬 たまご焼き」と同じ位に古典的代表曲である高田三郎の「水のいのち」を全国でも珍しいオーケストラ伴奏付き(倉吉室内合奏団)で演奏した。少なくとも観客の感想アンケートによれば「“みお”じゃないみたいだった。別の全国レベルの合唱団だと思った」とあり、嘘でも涙が出るほど嬉しかった。
- 11月14日(木) 上井地区17公民館長が集合して行う今月の「館長会」に出席した。内容は報告済。

11月22日(金)「JA年金友の会」が主催するバス日帰り旅行に福庭老人会の重鎮の皆さまからの熱烈な勧誘によって参加する事になった。所謂「保津川くんだり」が目的のバス旅行だった。今の智頭急行の「スーパーはくと」ができる前の昭和50年代、私がまだ学生だった頃、京都・大阪方面に

行くには山陰本線を京都まで走る倉吉発の特急「あさしお」が主な手段だった。終点京都に近い「あさしお」の車窓からはこの「保津川くんだり」を上からゆっくり眺める事ができた。遠い日々の情景である。

11月24日(日) 毎年、福庭の「夏の納涼まつり」に出演頂いている軽音楽バンド「璃紘(リート)」のリーダーでベースギター担当の伊藤文男さん(現総務部長)からの誘いを受けて同バンドのライブ演奏会(ドリンク付き)を楽しんだ。場所は上井にある「串カツよししょ」、レトロな写真が飾ってある店内の満員の観客の前でライブ演奏が始まった。このバンドは福庭納涼まつりでも披露されている様に日本の歌謡曲・ポップスを主なレパートリーとしている。それにしてはグループ名の「リート」とはドイツ語でシューベルト等のクラシックの歌曲の意味だがそれを見慣れない漢字で表現している所に面白みを感じる。ところでその夜のライブ演奏は正直これが夏祭りの時と同じバンドかと思うくらいプロ並みの素晴らしい腕前で満員の会場の熱狂と一体となって繰り上げられる世界は東京・渋谷のライブハウス「じゃんじゃん」を彷彿させた。特にクラシックのオペラ歌手でも歌うのは難しいMISIA(ミーシャ)の「逢いたくていま」を朗々と歌唱したメインヴォーカル「ジュンちゃん」の実力には脱帽した。

11月30日(土) 地域のボランティアの役にはなかなか成り手がいない。福庭・福庭東担当の民生委員を6年間やって来られた元公民館長の村本健一さん(6班)の後任として私がその職を12月1日付けで引き継いだ。その日村本さんに案内して頂き対象の23人の方々に引継ぎのご挨拶に伺った。皆様これから宜しくお願い致します。 以上

<定期総会のお知らせ>

令和2年度(2020年度)福庭自治公民館定期総会は次の日程で行います。

日時:令和2年(2020年)1月2日(木)午前10時より

場所:福庭自治公民館 \*委任状用紙を含むご案内状はまもなく全戸に配布いたします。

**市内220の自治公民館中最大の福庭自治公民館1,000人の老若男女(ろうにゃくなんによ)が世代を超えて分け隔(へだ)てなく、お一人お一人に**

輝(かがや)いてほしい…その空間の一つが公民館であってほしい…



<1月14日(月)「とんど祭り」(福庭公民館)  
女性有志による「豚汁」の復活>  
>



<7月9日(火) 福寿クラブ日帰りバス旅行  
鳥取砂丘「砂の美術館」前にて

## 令和 元年 (2019年) 思い出アルバム

～ひとつひとつを大切に～

今年1年間ありがとうございました  
来年も良い年でありますように



< 8月10日(土)「福庭納涼まつり」での  
「パプリカ」の演奏(河北中央公園) >



<11月3日(土) 体育部主催の  
福庭 G.G 大会(河北中央公園) >